

「相馬工場におけるポリシリコン生産が本格化いたしました」

当社は、平成**18**年**10**月**1**日より相馬工場建設を開始し、平成**19**年**5**月**24**日に竣工式をとり行い、年間**3,000**トンのポリシリコン生産水準を目指して邁進しております。

相馬工場でのポリシリコンの生産には、三塩化珪素（トリクロロシラン）が不可欠であり、従来は外注しておりましたが、このたび塩化炉が完成し、金属シリコンを原料とした高純度の三塩化珪素の大量生産を開始するに至りました。

これにより、**16**台の反応炉すべてを稼働させ、年間**3,000**トンの生産水準に早晩到達する見込みです。

ポリシリコンの生産増が思うように進まず、当社のお客様にいろいろご迷惑やご心配をおかけし、大変心苦しい日々を過ごしてまいりましたが、最大の難所を乗り越えることができましたので、どうぞご安心ください。

相馬工場の建設を開始して以来本日まで、様々な問題が次々と発生いたしましたが、私どもは不屈の精神と不眠不休の努力により、これらをひとつひとつ克服してまいりました。この場をお借りいたしまして、相馬工場の建設に係っていただいた業者のみなさま並びに当社従業員のみなさまの多大なる労力に対し、深く感謝の意を表したいと思えます。

当社は、今後も太陽電池業界の発展のために尽力し、地球環境の保全に努めてまいりますので、みなさまの更なるご指導とご鞭撻を頂戴いたしたく、よろしくお願い申し上げます。

平成**19**年**12**月**14**日

代表取締役社長 松宮律夫